

電子光学設計技術分科会第8回研究会開催案内

「小型SEM電子光学系とその先」

電子光学設計技術分科会

責任者氏名 小瀬 洋一

皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

成熟したとみられる「小型SEM」を取り上げ、光学系を再検証し、将来の高分解能化・高機能化の可能性を議論します。

皆様のご参加、ご議論をお待ちしております。

(日時) 2021年11月19日(金) 13:00-16:10

(場所) リモート開催

(定員) 50名

(参加費) 無料

(参加登録) Eメール: rnishi@uhvem.osaka-u.ac.jp (開催担当: 西竜治) へお知らせ下さい。

締切: 2021年11月12日(金) (定員50名. 定員に達し次第締切ります)

■第8回研究会プログラム

開会あいさつ (13:00-13:05)

(1) (13:05-13:45) 基調講演 ミニチュア・コラムの発展と今後の展開
三好 元介((元)東京大学先端科学技術研究センター)

(2) (13:45-14:25) (仮)日立グループの小型化技術の紹介
大嶋 卓((株)日立製作所 研究開発グループ)、
大南 祐介、二村 和孝((株)日立ハイテク)

(休憩)

(3) (14:35-15:15) (仮)卓上型SEM“Phenon”のコンセプトと光学系
村田 薫(サーモフィッシャーサイエンティフィックグループ
日本エフイー・アイ株式会社 マテリアルサイエンス部

門)

(4) (15:15-15:55) 誰でも微細観察と元素分析ができる卓上走査電子顕微鏡 NeoScope の紹介

片桐 慎一(日本電子株式会社 MP技術本 システム開発部)

総合討論 (15:55-16:10)

以上